



広報

ひろさき

編集発行 弘前市市民環境部広報広聴課 No. 70

平成 21 年
(2009)

1 月 15 日号

特 集

■「はいなんぼ！」

1 月 5 日、弘果弘前中央青果
(末広 1 丁目)で行われたりんごの
初市。生産者 1,500 人が見守る中、
競り人の威勢のいい掛け声と仲買
人の競り合いに会場は熱気に包ま
れていました。

裁判員になる日 P. 2

●市 政／国民健康保険料などの納付方法
所得税・個人市県民税の申告 ほか .. P. 6

●話 題／弘前写真館 P. 8

●お知らせ／催し、教室など P.12

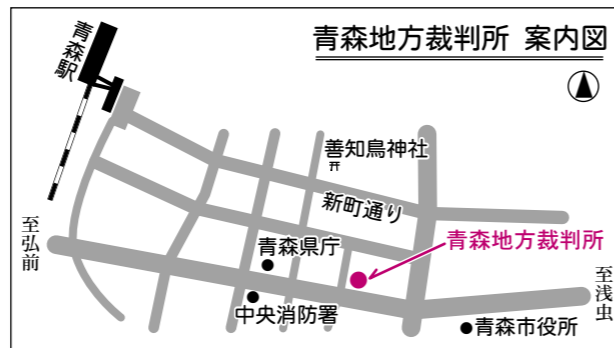
市役所本庁舎などへの直通電話



写真は、青森地方裁判所の法廷です。向かって左側に検察官、右側に弁護人が着席し、中央の証言台で被告人や証人が証言などを行います。6人の裁判員と3人の裁判官は被告人や証人と向かい合う位置に着席し、裁判を進めていきます。

裁判員制度の対象になる主な刑事事件

- ◎人を殺した場合（殺人）
- ◎強盗が、人にけがをさせたり、人を死亡させた場合（強盗致死傷）
- ◎人にけがをさせ、その結果、死亡させた場合（傷害致死）
- ◎ひどく酒に酔った状態で自動車を運転して人をひき、死亡させた場合（危険運転致死）
- ◎人が住んでいる家に放火した場合（現住建造物等放火）
- ◎身の代金を取る目的で人を誘拐した場合（身の代金目的誘拐）
- ◎子どもに食事を与えず、放置して死亡させた場合（保護責任者遺棄致死）



んでいる所を管轄している地方裁判所に行き、裁判に参加することになります。そのため、弘前市に住んでいる皆さんが裁判員に選ばれたときは、青森地方裁判所（青森市長島1丁目、上図を参照）で行われる裁判に参加することになります。

また、すべての裁判で裁判員制度が行われる訳ではありません。私たちの負担が大きくなることを避けるため、裁判員制度の対象となるのは、私たちの関心が高い、重大な刑事事件の裁判に限られます（左表を参照）。

裁判員に

選ばれる

裁判員は、衆議院議員の選挙権を持つ人（有権者）の中から、2つの段階を経て選ばれます。

【第1段階】

裁判員候補者名簿への記載

各地方裁判所は、有権者数や過去数年間の裁判員制度の対象となる事件数などから、翌年1年間の裁判員候補者として必要な人数を計算し、管轄区域内の市町村に割り振ります。そして、市町村の選挙管理委員会が、割り振られた人数の有権者を選挙人名簿から無作為に選び、これを基に地方裁判所が裁判員候補者となる人を名簿に記載します。

裁判員候補者名簿は1年ごとに作られ、記載された人は1年間、裁判員候補者として地方裁判所から呼び出しを受ける可能性があります。

【第2段階】

裁判員候補者名簿の中から裁判員を選ぶ

裁判が行われる日が決まると、地方裁判所は、裁判員候補者名簿の中から裁判に必要な

裁判員制度が始まる

「被告人に懲役5年の判決」

裁判の判決がテレビや新聞で報道されたとき、ある人は「妥当な刑だ」と考え、またある人は「重い（軽い）刑だ」と考えます。そして時には、「もし自分が裁判官だったら」と考えたりもします。

日本では現在、法律の専門家である検察官や弁護士、裁判官が裁判を行っています。そのため私たちは、法律の知識や経験に照らし合わせて行われる裁判に安心感を持つ一方で、理解しにくく近寄りがたい印象を持っています。

そこで、法律の専門家ではない私たちの視点や感覚を反映させることで、分かりやす

重大な刑事事件の裁判に参加

く身近に感じられる裁判にしよう、今年の5月21日からスタートする制度が「裁判員制度」です。

裁判員制度が行われる裁判では、被告人が無罪か有罪か、有罪の場合はどのような刑にするのかを、私たちの中から選ばれた6人の裁判員と3人の裁判官が一緒に決めることになります。

裁判は、最高裁判所をはじめ、高等裁判所、地方裁判所、家庭裁判所、簡易裁判所で行われています。

そのうち裁判員制度が行われるのは、地方裁判所のすべての本庁（50カ所）と一部の支部（八王子や小田原など10カ所）での刑事裁判（第一審）で、裁判員は原則として、住

な人数の裁判員候補者を無作為に選びます（1裁判で50人（100人程度）。そして、調査・質問をし、裁判員にならない事情がある人や辞退することができると人を除いた後、残った裁判員候補者の中から再び無作為に裁判員を選びます。

選ばれた裁判員は、対象となった事件の裁判に参加し、被告人に判決を宣告するまで立ち会います。

ここまで裁判員制度の概要についてお知らせしてきました。4・5ページでは、裁判員候補者名簿に記載されたことを想定し、具体的にどのような手続きをして裁判員になるのか、また、裁判員としてどのように裁判に参加するのかについてお知らせします。

皆さんも裁判員に選ばれたときのことをイメージしながら読み進めてみてください。

▽裁判員制度の概要についての問い合わせ先

- 青森地方裁判所（☎青森017・722・5351）
- 青森地方裁判所弘前支部（下白銀町、☎32・4321）
- 裁判員制度ホームページ（<http://www.sabanin.courts.go.jp/>）

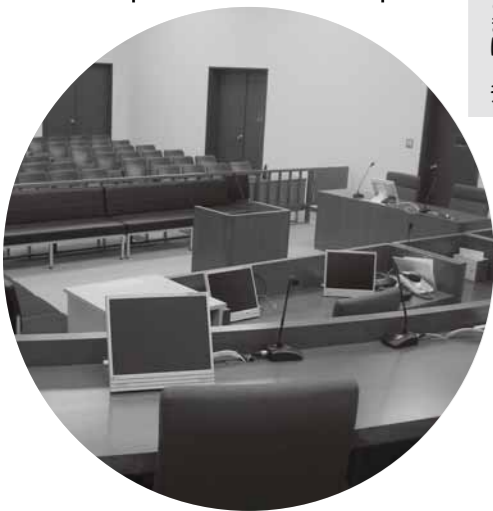


裁判員になる日

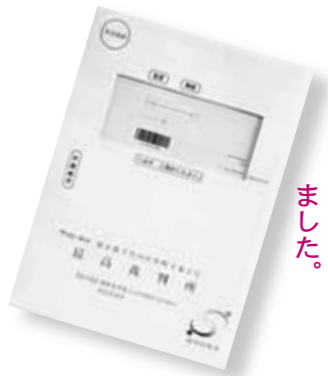
5月21日、裁判員制度スタート

裁判に参加する…

想定



12月に入って間もなく、あなたの元へ裁判所から1通の封筒が届きました。あなたは、裁判員候補者名簿に記載されたのです。戸惑いながらも、あなたは手続きを始めました。



調査票の返送

届いた封筒には、裁判員候補者名簿に記載されたことを知らせる通知と一緒に、パンフレットや裁判員にならない事情を尋ねる調査票などが同封されていました。

あなたは、回答要領を読みながら慎重に調査票を記入し、裁判所に返送しました。

調査票には、裁判員にならない職業（自衛官、警察職員など）に就いているか、1年を通して辞退を希望する理由（70歳以上、学生など）があるか、裁判員になることが特に難しい特定の月があるかについて記入します。

想定

裁判員に選ばれた…

調査票を返送してからしばらく時がたち、裁判員候補者名簿に記載されていることを忘れていたところ、あなたの元に再び裁判所からの封筒が届きました。

選任手続期日の通知

お知らせ（呼出状）

選任手続期日のお知らせには、裁判員制度の対象となる事件が青森地方裁判所に起訴されたので裁判員候補者を選んだところ、あなたが選ばれたこと、裁判員の選任手続きの日時などが記載されていました。

選任手続きのためには会社を休んで裁判所に行かなければならず、あなたは裁判員候補者に選ばれたことを上司に話しました。

裁判員候補者に選ばれたことを、インターネットなどですと、

特定多数の人に公表することは、法律上、禁止されていますが、家族や上司などに話すことまでは禁止されてはいません。

事前質問票の返送

選任手続期日のお知らせには、辞退できる事情がないか、また、その事情を理由に辞退を希望するかを尋ねる事前質問票が同封されていました。あなたは、辞退できる事情がなく、仕事の調整もついため、該当事項がないことを記載して返送しました。

辞退できる事情としては、重い病気やけがをしているなどのほか、同居の親族を介護する必要がある、妊娠中または出産後8週間を経過していないなどが挙げられています。質問票で辞退できる事情が明らかになった場合は、呼び出しを取り消す通知が送られ、裁判所へ行く必要はありません。

く必要はなくなります。

選任手続期日の当日、あなたは指定された時間に青森地方裁判所に行きました。

事件の説明・質問票（当日用）の提出

当日集まった裁判員候補者に、被告人の名前や罪名などが説明され、あなたは初めてどのような事件なのかを知りました。

また、今回の事件とのかかわりを尋ねる質問票が渡されたので、あなたはテレビを見て事件について知っていたことを記入して提出しました。

事件とのかかわりとして挙げられていることは、被告人や被害者との関係の有無のほか、事件に関する情報を報道などで知っているか、家族などの身

近な人が同じような犯罪の被害に遭っていないかなどです。

裁判長からの質問

質問票を提出してからしばらく待っていると、裁判長からの質問を受けるため、あなたは別室に呼ばれました。

裁判長からは、これまで提出した調査票や質問票に間違いがないか、不公平な判決をする恐れがないかなどの質問をされ、あなたは間違いがないことなどを答え、質問は終了しました。

裁判員候補者全員への質問が終了した後、あなたは裁判員の一人に選ばれたことを告げられ、午後からの裁判に参加することになりました。この日から、あなたの裁判員としての仕事が始まりました。

冒頭手続

午後の裁判。あなたはほかの5人の裁判員と3人の裁判官と法廷に入り、着席しました。裁判長が被告人の住所や氏名を確認した後、検察官が裁判所に提出した起訴状を朗読。続いて、被告人と弁護人が起訴状に書かれている事実について言い分を述べ、審理が始まりました。

審理

【冒頭陳述】
まず検察官が、次に被告人の立場から弁護人が、証拠により証明しようとする事実を説明しました。あなたは、今回の事件のことをテレビを見て知っていましたが、それにとらわれないようにしようと、検察官、弁護人の説明に集中しました。

【証拠調べ】

冒頭陳述が終了すると、事件に関係する証拠物や証拠書類が、それぞれから提出されました。また、証人が事件に関連することを証言し、それに対する質問も行われましたが、被告人に対する質問は、翌日に行われることになりました。

裁判2日目。審理は被告人に対する質問から始まり、弁護人・検察官が被告人に何度か質問。また、裁判員も質問をし、被告人がそれに答えました。

【論告・求刑】

証拠調べが終了すると、検察官が事件の事実関係や、被告人に科すべき刑罰について意見を述べました。

【弁論・最終陳述】

論告・求刑に続き、まず証拠調べの結果を踏まえて弁護

評議

人が、次に被告人が、事件について最終的な意見を述べ、2日間にわたった審理が終了しました。

あなたを含む6人の裁判員と3人の裁判官は別室に移動し、話し合いが始まりました。

判決の宣告

あなたは、ほかの裁判員、裁判官と再び法廷に入り、着席。裁判官が評議で出された結論を基に作成した判決を被告人に言い渡し、あなたの裁判員としての仕事は終了しました。

裁判の日は事件の内容によって異なりますが、裁判を連続的に行うことなどにより、約7割の裁判が3日以内に終わると見込まれています。

裁判員になったときのことを少しでもイメージしてもらえたでしょうか。裁判員制度についてもっと知りたいという人のために、青森地方裁判所弘前支部ではさまざまな取り組みを行っていますので、ぜひご利用ください。

●市民講座

原則として毎月第2木曜日の午後1時半から、青森地方裁判所弘前支部（下白銀町）で開催し、刑事法廷傍聴、ビデオ上映、裁判官による裁判員制度の説明・質疑応答を行っています（内容を変更する場合があります）。

※2月は12日に開催予定。

●ビデオ・DVDの貸し出し
裁判員制度に関するビデオ・DVDを貸し出ししています。

●出前講義

平日の日中、裁判所職員が向いて裁判員制度について講義を行います（2時間程度）。
■市民講座・ビデオやDVDの貸し出し・出前講義に関する問い合わせ・申込先 青森地方裁判所弘前支部庶務課（☎32・4321）

私たちの視点や感覚が反映される裁判員制度。いよいよ今年の5月21日からスタートします。

申請により平成21年4月分から

国民健康保険料・後期高齢者医療保険料の納付方法が変更できます

変更できる人

保険料を年金からの天引き（特別徴収）で納付している人及び平成21年4月以降新たに特別徴収になる人は、これまでの要件（広報ひろさき平成20年8月1日号・15日号参照）がなくなり、4月からの納付方法が、特別徴収と普通徴収（口座振替）の選択制となります。

4月以降特別徴収になる人には、国保年金課から納付方法が選択制となるお知らせを1月中旬に送付します（6月以降特別徴収になる人には3月以降に送付予定）。

特別徴収から口座振替への変更を希望する人は、次のとおり手続きすることで、4月からの特別徴収が中止となり、7月から口座振替での納

手続きの仕方

付となります。

- ①口座振替の手続き
市内各金融機関、ゆうちょ銀行での手続きとなります。
▼手続きに必要なもの 預金通帳、通帳の届け出印
 - ②納付方法変更の手続き
国保年金課で納付方法を特別徴収から口座振替へ変更する手続きとなります。
▼手続きに必要なもの 弘前市市税等口座振替（自動払込）納付依頼・変更申込書の「ご本人控え」、印鑑、保険証
- ※既に口座振替を申し込んでいる人は「ご本人控え」は不要です。なお、国民健康保険料を口座振替している人で、後期高齢者医療保険料を引き続き口座振替する場合は、新たに申し込みが必要です。

変更に伴う注意事項

- 保険料の納付方法を口座振替に変更した場合、所得税・住民税の社会保険料控除は、口座振替で納付した人に適用されます。これにより、世帯全体の所得税や住民税が減額になる場合があります。
- ▽問い合わせ先
○国民健康保険料 国保年金課 国保保険料係（市役所1階、窓口158、☎内線207・210）
○後期高齢者医療保険料 国保年金課 高齢医療係（窓口158、☎内線208・493）

市営住宅の入居者を募集

- ▽募集団地 桜ヶ丘団地（桜ヶ丘5丁目4）
- ▽募集戸数 単身用12戸（一般単身用3戸、高齢単身用9戸）／家族用43戸（一般家族用33戸、高齢家族用10戸）
- ※申し込み多数の場合は抽選等により入居者を決定します。
- ▽構造・間取り ①4階建てエレベーター付き：単身用2DK（洋間1室、和室1室、台所兼食堂1室、浴室、トイレ、物置）／家族用3DK（洋間2室、和室1室、台所兼食堂1室、浴室、トイレ、物置） ②木造平家建て（高齢単身用）：1LDK（洋間1室、台所兼食堂兼居間1室、浴室、トイレ、物置）
- ▽家賃 単身用1万9000円～4万6000円程度／家族用3万円～5万8000円程度
- ※収入によって異なります。
- ▽入居資格
○単身用住宅は昭和31年4月1日以前に生まれた人、家族用住宅は同居親族または同居しようとする親族がいること
- 住宅に困窮していること（持ち家がないこと）
- 公営住宅法施行令で定められている基準の収入以内であること
- 市県民税を滞納していないこと
- 暴力団員でないこと
- 高齢単身用へ申し込む場合は60歳以上であること
- 高齢家族用へ申し込む場合は、家族全員が60歳以上であること。ただし、夫婦のみの場合、夫婦の一方が60歳以上であれば該当となります
- ▽入居予定日 4月1日
- ▽募集期間 1月5日～26日（土・日曜日、祝日を除く）
- ▽問い合わせ・申込先 建築住宅課住宅係（市役所3階、☎内線415）

始めます！

所得税・個人市県民税の申告

税の申告を忘れずに

平成21年度（平成20年分）の所得税・個人市県民税の申告が始まります。

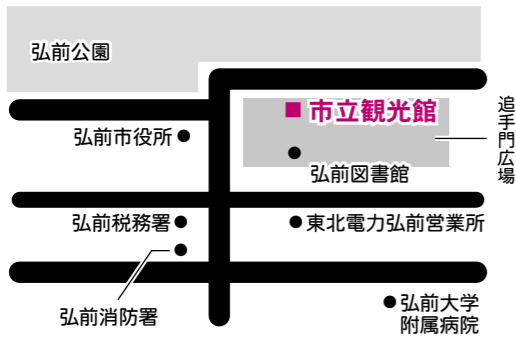
申告の日程等については、本紙と同時配布の「平成21年度市県民税申告のお知らせ」をご覧ください（申告書は同お知らせの最終ページにあります）。

▽問い合わせ先 市民税課（市役所2階、☎内線241・263・264・362・567・568）／岩木総合支所 民生課税務係（☎内線635・636）／相馬総合支所 民生課市民係（☎内線825・826）

弘前税務署からのお知らせ

【所得税確定申告書作成会場の開設】

弘前税務署では、2月2日



3月16日の期間（土・日曜日、祝日を除く）、市立観光館（下白銀町）の1階多目的ホールに申告書作成会場を開設します。

※1 開設時間は、原則として午前9時～午後4時です。

※2 ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

【インターネットの利用】

確定申告書は、国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp/>）の「確定申告書等作成コーナー」で簡単に作成することが出来ます。

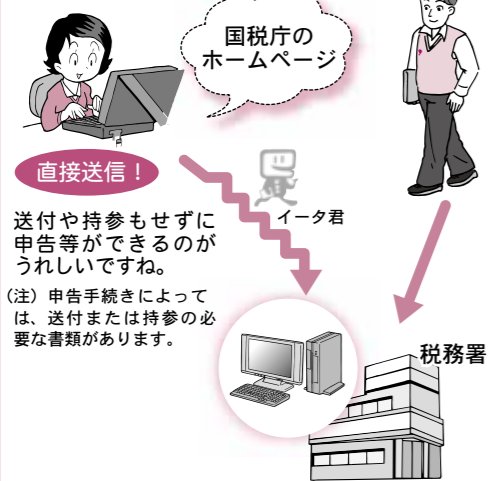
また、自宅や事務所からインターネットで確定申告できる「e-Tax（イータックス）」が大変便利です。

事前に電子証明書付の住民カード及びICカードリーダーライタを用意すれば、「確定申告書等作成コーナー」で作成した申告書を直接提出することが出来ます。また、最高5000円の税額控除を受けることが出来るほか、医療費の領収書や源泉徴収票の添付が省略でき、還付申告は3週間

確定申告は便利な e-Tax で

作成コーナーから直接電子申告

e-Tax を利用すると…



どこからでもインターネットで送信

e-Tax は、事前に利用開始のための手続きが必要です。

e-Tax ホームページ www.e-tax.nta.go.jp

イータックス

で 検索





まちの話題を写真
で紹介します。

弘前写真館

12月21日

三 二門松を作って楽しい正月を

12月21日、石川公民館（石川字石川）で、新春を自分たちで作った門松で迎えようと、門松作りが行われました。この日は親子連れなど12人が参加。講師の指導のもと、プラスチックの筒に縄を巻いて土台を作ったり、竹の周りに入れたサワラの高さをはさみで丁寧に切りそろえたりしながら、オリジナルの門松を作り上げました。

お母さんと参加した小学校5年生の児童は「門松を作ったのは初めてでちょっと難しかったけど、思ったより上手にできて良かった」と笑顔を見せていました。手作りの門松が、楽しい正月に役買ったのではないのでしょうか。



12月22日

ふじ準原木記念碑設置

一昨年、りんご公園（清水富田字寺沢）に、故齋藤昌美さんがふじの普及のために育てたふじの準原木を齋藤昌美顕彰会（齋藤鉄顕会長）が寄贈しましたが、このたび、運搬・移植に携わった有限会社三浦造園と共同で「ふじ準原木記念碑」を同所に設置・寄贈し、12月22日に、相馬市長から感謝状が贈られました。

記念碑には、故齋藤昌美さんの「リンゴの樹の云うことを理解しようと意を決して五〇年 今だその言葉見い出せず…(中文略)…吾れは遍路の如く願い歩む求道にあうまで」の碑文が刻まれており、りんごの求道者としての努力と情熱が感じられるとともに、弘前りんごのさらなる発展に対する願いがこもっています。



12月26日

冬 休み子ども創作講座

12月26日、弘前文化センター（下白銀町）2階大会議室で、冬休み子ども創作講座が開催されました。会場には冬休みに入ったばかりの児童や親子連れ約70人が参加し、「遊ぼう弘前の四季」をテーマに木の形合わせ作りに挑戦しました。

参加者たちは、さくら、ねぶた、もみじ、雪灯籠（ゆきどうろう）、りんごの形に切り抜かれたひば材に、汗をかきながら紙やすりをかけて仕上げ、完成品で形合わせを楽しんでいました。



1月5日～7日

冬 休みチビッコスポーツ教室

冬休みチビッコスポーツ教室が、1月5日から7日まで、市民体育館（五十石町）で開催され、小学生や幼児など約100人が参加しました。

子どもたちは、氷上のスポーツ、カーリングを床の上で楽しむことができる「カローリング」や9分割の的を狙ってディスクを投げるゲーム「ヒットだ！ターゲット」など15種目のスポーツに挑戦し、楽しみながら心地よい汗を流していました。



市 民新年互礼会

1月1日

年明け早々の1月1日、弘前市市民新年互礼会がホテルニューキャッスル（上鞆師町）で開催されました。

市民新年互礼会は、市が毎年1月1日に市民の皆さんと新年を祝い、賀詞の交換をするもので、今年は約200人が参加して行われました。

相馬市長の年頭のあいさつに続いて、鏡開きと弘前市消防団纏（まとい）隊による纏振りで新年のスタートを祝いました。

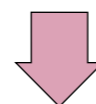
男らしさ 女らしさ 自分らしさ vol.5

「おらだって家事手伝うごとあるんだけど…」
不満そうに話し出したTさんは、40代後半の働き盛りの男性です。
ある休日、妻が出掛けた後で、張り切って掃除や洗濯を始めたのだそうです。自分にできる家事は進んでやろうと一念発起したのです。帰ってきた妻からの感謝の言葉や笑顔を思い浮かべると、それだけでうれしくなっていてここにこしながら家事をしたそうです。
ところが夕方帰宅した妻は、喜ぶどころか迷惑そうにし、下着を洗濯されたことを責め、感謝の言葉は一言も無かったそうです。Tさんはそれ以降、家事を手伝うことに抵抗感があるのだそうです。
残念ながら、Tさんの妻は家事に興味を持ってもらうきっかけのチャンスを逃してしまったようです。
総務省の「社会生活基本調査」（平成18年）によると、夫婦の生活時間において、男性の家事・育児・介護にかかわる時間は、妻の就業状況にかかわらず1日24時間の中で30分程度と非常に短い時間でした。共働きでも妻の家事負担が圧倒的に多い日本は、世界的に見ても最低の水準だそうです。日本は30代、40代の男性の5人に1人が、週60時間以上働いている（総務省「労働力調査」より）現状だそうです。働き方そのものにも問題はありますが、共働きの場合は、妻にも仕事があることに思いが至らない男性が多いのは大きな問題です。
家事だけではなく育児や介護が必要な時期に、職場での残業を申し訳なさそうに断っている女性職員を見かけたことがあります。共働きの場合は夫も妻の立場を思いやるのが大切なことではないでしょうか。育児や介護が必要な時期こそ、夫婦それぞれが仕事と家庭生活のバランスをうまく保てるように支え合うことが重要です。
Tさんのように、家事に積極的にかかわろうと努力する男性もいます。また、家事に興味を持っている男性も結構います。妻は、それをうまく受け入れることで、自分が自分らしくいられることにつながるのだと気がついてください。そして、感謝の気持ちを言葉で伝えてください。
■担当 市民参画センター（元寺町、☎31・2500）



【意見・提案】

（1）国民健康保険の保険証をもう少し厚い紙にしてください。何度も出し入れするので、くたくたになるし、薄くて見えなくなりそうです。お年寄りとはとても大変だと思います。
（2）国保の医療費通知は、どんな意味があるのでしょうか。どれくらい医療費がかかったと見せられたからといって、病院に行くのを減らせるなら、そんな幸せなことはありませんが、作成する紙や手間の無駄だと思いますが、いかがでしょうか。
【50代・女性】



私がお答えします。

【回答】

（1）平成20年10月から使用の被保険者証は、青森県下の保険者（市町村）の申し合わせにより、一斉に現行の被保険者証（個人カード型）に変更されており、被保険者証の大きさ、券面の記載事項に大きな違いはありません。
県内で使用される被保険者証は、紙素材ではありますが、裏面にコーティングを施しており、被保険者証として使用するには十分な耐久性を保持しているものと考えております。紙素材以外の物も検討いたしましたが、更新までの期間が1年間であり、例えばプラスチックにすると10倍以上の経費が掛かることなどを考慮して、紙素材を用いることに県内の意見がまとまっております。他県の状況も調査いたしましたが、紙素材の使用が主流でありました。
ご提案の紙素材の厚さについては、大幅に厚みを増すことで券面の印刷や紛失時等の再交付に備え、特殊な機材を準備しなければならず、多額の経費を掛けなければならないため難しいものと考えております。

小さなサイズに変更されたことで、紛失の危険性が増したなど利用される方々にご不満はあると思われそうですが、個人証としての利便性や携帯性がそれを上回ると考えておりますので、何分のご理解をお願いいたします。

（2）医療費通知には、被保険者に医療費の額をお知らせすることの他に、医療機関からの誤った請求がないかを調査することも目的の一つとしています。医療費通知を出すことによって、被保険者の方から「治療を受けたことのない医療機関名が記載されている」、「実際の治療日数より多い」、「医療費の額が自分で支払った額に比べて高い」などの情報が寄せられ、調査を行い誤りが判明したときは医療費が減額となるものです。

医療費通知の発行は、医療費の適正化対策として国が実施を推進しておりますので、今後も医療費通知が届きましたら、入念にチェックをしていただき、納得できない内容が記載されておりましたら連絡をくださいますようお願いいたします。

■わたしのアイデアポストについての問い合わせ先 広報広聴課広聴係（☎036・8551、上白銀町1の1、市役所2階、窓口258、☎内線552、ファクス35・0080）

わたしの アイデアポスト



シリーズで紹介する「意見・提案」と「回答」⑩

市では、市民の皆さんから市政に関するアイデアや意見を募集しています。これまでいただいたご意見と、それに対する回答を紹介します。



アイデアポスト設置場所
市役所総合案内所
岩木庁舎総合案内
相馬庁舎民生課
市民課駅前分室（駅前町、ジョッパル1階）
市民課城東分室（末広4丁目、総合学習センター1階）
東目屋出張所
船沢出張所
高杉出張所
裾野出張所
新和出張所
石川出張所

大規模小売店舗立地 法の特例区域の指定 に関する説明会

店舗面積1000平方メートルを超える大規模小売店舗は、新設や拡張など変更の際に、大規模小売店舗立地法による届出等の手続きが義務付けられています。
市では、中心市街地のにぎわいを回復させる1つの手段として、法律による手続きを省略または簡素化できる特例区域の指定に係る作業を進めています。
つきましては、特例区域の設定について、市民の皆さんの意見を聞くため、次のとおり説明会を開催します。
※事前の申し込みは不要です。

▽とき 1月29日（木）
午後6時半～

▽ところ 駅前市民ホール
（駅前町、ジョッパル4階）

▽問い合わせ先 商工労働課商業振興係（市役所6階、☎内線259）

平成20年度ひとにやさしい 社会推進出前講座

市民参画センターでは、市内の地域団体やサークルなどを対象に、「ひとにやさしい社会推進出前講座」の講師を派遣します。

市民参画センターが開催した講座などの卒業生が講師となり、指定の場所に出向いて男女共同参画について分かりやすく説明します。

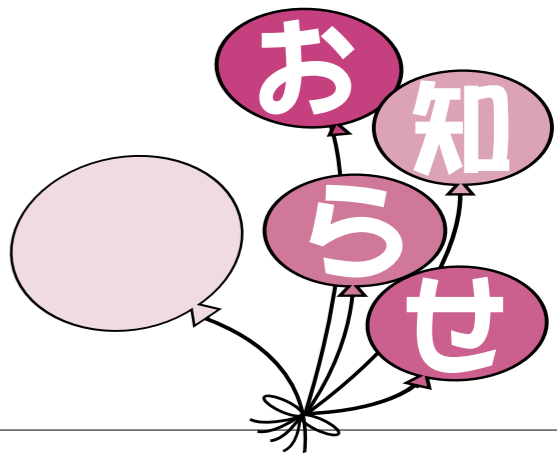
▽メニューの一部を紹介
環境問題と男女共同参画を考える／地域の活性化を考えよう／家庭での介護の仕方／こぎん刺しの歴史と男女共同参画など

▽利用について
3月31日までの、午前10時～午後9時の2時間以内で利用できます。5人以上で申し込んでください。

▽会場について
利用を希望するグループで準備してください（市内）。

▽利用料について
無料です。ただし、材料費が必要な場合は、負担してもらう場合があります。

▽問い合わせ・申込先
利用予定の1か月前までに、市民参画センター（元寺町、☎31・2500、ファクス36・1822）に申し込んでください。



催し

四ツ屋窯展

うわ葉にりんごの木を灰を用い、木炭にりんごの木を使う「四ツ屋窯」の協力で、りんごにこだわった陶器作品の展示を行っています。

開催期間中は陶器のおひなさまの制作体験ができます。

【四ツ屋窯展】

▽とき 1月5日～2月2日、午前9時～午後5時

▽入場料 無料

▽おひなさま制作体験

▽とき 1月5日～2月2日、平日要予約、土・日曜日午前10時～午後3時

※引き渡し予定は2月中旬。
▽料 金 1体11000円
（共通事項）

▽ところ りんご公園「りんごの家」（清水富田字寺沢）

▽問い合わせ先 りんご公園（☎36・7439）

サタディプラン

土曜日に小・中学生を対象に無料で開催します。みんなに参加しよう！



▽日程・会場

【弘前文化センター（下白銀町）プラネタリウム】

○みんなで星空散歩（季節ごとの星座解説） 1月17日・24日・31日の午前10時半～11時／中央公民館（☎33・6561）

【弘前図書館（下白銀町）】

○図書館ワンパク探検（館内探検と図書館業務の体験）

1月17日の午前10時～正午／弘前図書館（☎32・3794）

【市立郷土文学館（下白銀町）】

○親子文学館散歩（親子で展示を観覧） 1月17日・24日・31日の午前10時～正午／市立郷土文学館（☎37・5505）

【市立博物館（下白銀町）】

○親子鑑賞会（開催展覧会の鑑賞） 1月17日・24日・31日の午前9時半～正午／市立博物館（☎35・0700）

■問い合わせ先 各会場へ。

※プラネタリウム、市立郷土文学館、市立博物館は市内の小・中学生はいつでも無料です。サタディプラン以外の日もご利用ください。

弘前学院大学講演会

「再訪青森県労働運動史」

▽とき 1月21日（水）午後6時半～9時

▽ところ 弘前学院大学（稔町）礼拝堂

▽講師 篠田徹さん（早稲田大学社会科学部教授）

▽対象 市民

▽入場料 無料

▽問い合わせ先 弘前学院大学地域総合文化研究所（☎34・5211）

講演会「みんなで見守る白神山地」

「白神のブナ林はこの10年間でどのように変化したのか？」をテーマに、白神山地とかかわりの深い人たちによる講演会が環境省・世界遺産白神山地ブナ林モニタリング調査会の主催で開催されます。

▽とき 1月24日（土）午後1時半～4時半

▽ところ 弘前大学創立50周年記念会館（文京町）みちのくホール

▽内容 市民ボランティア調査の仕組みや意義、白神山地の未来について

▽参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

▽問い合わせ先 環境省白神山地世界遺産センター「西目屋館」（西目屋村田代、☎85・2622）

成年後見制度の講演会

シンフォニー「成年後見制度を考える会」が、公益信託青森県ボランティア基金の助成で、成年後見制度・権利擁護について講演会を開催します。

▽とき 1月25日（日）午後1時半～3時

▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）1階会議室

▽内容 成年後見制度と認知症及び精神障害者

▽講師 吉田宏美さん（藤代健生病院副院長）

▽受講料 無料

▽問い合わせ先 シンフォニー「成年後見制度を考える会」（目賀田さん、☎37・0345）

第34回生活技術発表展

弘前地区生活改善グループ連絡協議会では、農村女性と消費者が一堂に集まり、お互いの活動や生活技術の発表展を開催します。

▽とき 2月5日（木）午前10時～午後3時

▽ところ さくら野弘前店（城東北3丁目）4階文化ホール

▽内容

○農とくらしを楽しむ活動紹

文化財防火デー消防訓練 ～守ろう貴重な文化財～

1月26日は「文化財防火デー」です。大切な文化財を火災などの災害から守るため、次の日程で消防訓練を行います。訓練の際、消防車がサイレンを鳴らして走りますが、火事と間違わないようにご注意ください。

【弘前地域】

▽とき 1月26日（月）午前9時半～

▽ところ 最勝院（銅屋町）

【岩木地域】

▽とき 1月26日（月）午前10時半～

▽ところ 高照神社（高岡字神馬野）

■問い合わせ先 文化財保護課（岩木庁舎、☎82・1642）

教室・講座

子ども天文クラブ

公開講座

宮沢賢治作「銀河鉄道の夜」に出てくる星々が、夜空のどこにあるかを、プラネタリウムで学びます。

▽とき 1月24日（土）午後4時～6時

▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）3階視聴覚室

※プラネタリウムには途中入場できませんので、時間に遅れないようご来場ください。
▽テーマ 「銀河鉄道の星々

はどこ？」：講師・藤田栄一さん（みちのく天文サークル代表）

▽対象 小学校3年生～中学生（親子での参加可）1150人（先着順）

▽参加料 無料

▽申込先 1月23日までに中央公民館（弘前文化センター内、☎33・6561）へ。

「ウエル噛む」

市民公開講座

弘前歯科医師会が、「噛むことと食べること生きること」をテーマに、テレビや雑誌などで活躍している田沼敦子さんを講師に迎えて開催します。

かむことは歯を丈夫にし、脳の発達を促し、全身の健康を作ります。かむことの大切さについて考えてみませんか。

▽とき 1月24日（土）午後2時半～4時半

▽ところ 駅前市民ホール（駅前町、ジョッパル4階）

▽内容 ①「噛む」効用について ②「食べる」こと ③「噛むかむクッキング」のすすめ

▽講師 田沼敦子さん（高浜デンタルクリニック院長、歯学博士、料理研究家）

▽入場料 無料
▽問い合わせ先 弘前歯科医師会（城東4丁目、☎27・8778）

サンライフ弘前の教室

【料理教室】

▽とき 1月29日（木）午前10時～正午

▽ところ サンライフ弘前（豊田1丁目）

▽内容 ホワイトソースから作るあつあつグラタン、シヤキシャキレンコン入りハンバーグ、かぼちゃのスープ

▽定員 20人（先着順）

▽材料費 1000円

※25日までに持参を。

▽持ち物 筆記用具、エプロン、三角きん

▽問い合わせ・申込先 1月18日から、サンライフ弘前（☎27・2811）へ。

くらしの消費者講座

今回は、生命保険を活用して、自分の人生を自分らしく生きるための生活設計を立てることを目的に開催します。

▽とき 1月29日（木）午後2時～4時

▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）1階会議室

▽テーマ 「生命保険とライフプラン」

▽講師 大野有一さん（生命保険文化センター生活情報室主査）

▽対象 市民または市内に通勤・通学する人

▽参加料 無料

▽問い合わせ・申込先 市民生活センター（土手町、☎34・3179）

国際理解講座

いつもと違う視点から、弘前を考えてみませんか。

▽とき ①2月4日 ②2月13日

※時間はいずれも午後6時半～8時。

▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）3階視聴覚室

▽内容 ①スウェーデンの暮らし、日本の暮らし ②なかなか見えない、フランスの普通の街並みと普通の生活

▽講師 ①アルヴァル・ヒューゴソンさん（弘前大学非常勤講師）②ミッシェル・ジャンソンさん（弘前大学講師）

▽定員 各50人（先着順）

▽受講料 無料

▽申込先 中央公民館（弘前文化センター内、☎33・6561）

雪燈籠まつりに協力を

弘前城雪燈籠（じょうろう）まつりの雪像などを作るため、除排雪した雪が必要です。ご協力ください。

▽搬入期間 1月13日（火）22日（木）、午前9時～午後4時

▽搬入場所 弘前公園四の丸レクリエーション広場

▽注意 汚れていない雪をお持ちください。公園には「緑の相談所」側の入り口から入り、係員または看板の指示に従ってください。ただし、園内の雪の状況で、搬入をお断りする場合があります。

▽問い合わせ先 観光物産課（☎内線250）

環境整備センターの教室

【エコ・クッキング】

地元で取れた野菜と正月の残り物を使って、手軽に作れる省エネ料理教室に参加してみませんか。

▽とき 2月7日（土）

午前10時～午後1時

▽メニュー 黒豆おこわ、三平汁、大根なます

▽定員 20人

※事前の申し込みが必要です。親子での参加もできます。

▽参加料 中学生以上1400円／小学生1200円／小学生未満1100円

※材料費として、当日持参してください。

▽持ち物 皿、おわん、はし、スプーン、ふきん、エプロン、パンダナ、筆記用具、自分用の飲み物

▽服装 作業しやすい服装

【ろうそくでリサイクル・キャンドル作り】

不要になったり、芯が切れて使用できなくなったろうそくを利用して、オリジナルのキャンドルを作ります。ぜひ参加を。

▽とき 2月11日（建国記念の日）、午前9時半～午後0時半

▽講師 澁谷亨さん（ひろさき環境パートナーシップ21事務局長）

▽定員 30人

※事前の申し込みが必要です。親子での参加もできます。

▽参加料 無料

▽持ち物 型取りする小物（紙コップに入る程度の大きさで複雑な形でないもの）、不要なろうそく数本、色付け用クレヨン（クーピーは不可）、軍手

▽服装 作業しやすく、汚れてもいい服装

（共通事項）

▽ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟（町田字筒井）

▽問い合わせ・申込先 弘前地区環境整備センタープラザ棟（☎36・3388）

※受付時間は午前9時～午後4時。月曜日は休館日。

スタイリングセミナー

面接からオフィスまで、メイクアップの基本やスーツの着こなし、マナーについて学ぶセミナーです。

▽とき 2月13日、3月13日の午後3時～5時

▽ところ まちなか情報センター（土手町）2階交流室

ほほえみプロデューサー講習会

子どもの人権啓発研修会

県と県人権啓発活動ネットワーク協議会の主催で、ほほえみを引き出す7つのポイントを学ぶ講習会の受講者を募集します。

▽とき 2月5日、午後6時～

▽ところ 総合学習センター（末広4丁目）4階2・3会議室

▽講師 県が養成した笑いプロデューサー

▽参加料 無料

▽問い合わせ・申込先 電話かファクスで開催2日前までに、県健康福祉部こどもみらい課子育て支援グループ「青い森のほほえみプロデューサー事業」担当（☎青森 017・734・9301、ファクス 017・734・8091）へ。

その他

消防法改正についての

説明会開催

消防法の改正に伴い、社会福祉施設に対する消防法の取

▽対象 おおむね35歳未満の女性で、現在就職活動中の入、これから就職活動を始め、就職が決まっている人など10人（先着順）

▽受講料 無料

▽問い合わせ・申込先 スタイルングセミナー事務局（ジヨブカフェあおもり内、☎青森 017・731・1311、ファクス 017・731・1312）

り扱いが、平成21年4月から変わります。

改正のポイントは、スプリンクラー設備などの消防用設備等の設置基準や防火管理者の選任基準が強化されることです。

昨年6月に続いて2回目の説明会を次のとおり開催します。

▽とき 施設関係者向け：1月29日（木）／設置業者向け：1月30日（金）

※時間はいずれも、午前9時半～正午。

▽ところ 消防庁舎（本町）3階大会議室

▽定員 90人（先着順）

※事前の申し込みが必要。

▽問い合わせ・申込先 平日の午前8時半～午後5時15分

に、消防本部予防課（☎32・5104）へ。

平成21年度

国有林モニター

東北森林管理局では、国有林の管理・経営についての意見や要望を寄せてもらうモニターを募集しています。

▽募集人員 48人

▽募集締切 1月31日

▽任期 4月～22年3月

▽内容 アンケートへの回答、モニター会議への出席

▽応募方法 ①氏名（ふりがな）②性別 ③生年月日

④年齢 ⑤住所（郵便番号）⑥電話番号 ⑦職業 ⑧モニ

市民対象乳がん・子宮がん同時検診

▽とき 2月5日、3月5日

▽受付 午後1時～2時

※受診開始は午後1時半。

▽ところ 弘前市医師会健診センター（野田2丁目、弘前市保健センター内）

▽定員 乳がん検診130人／子宮がん検診130人

※いずれか1つでも受診可。

▽料金 弘前市乳がん・子宮がん検診対象者（年度内に乳がんは30歳以上、子宮がんは20歳以上の偶数年齢に達す

る人で、本年度まだ受診していない人）1各700円

※対象外の人でも、次の料金で受診できます。乳がん検診18000円／子宮がん検診2175円

▽問い合わせ・申込先 弘前市医師会検診課（☎39・6611）

※受付時間1平日：午前8時～午後4時（正午～午後1時を除く）／土曜日：午前8時～11時（第2土曜日は休み）。

平成21年度県立弘前高等技術専門学校学生募集

県立弘前高等技術専門学校では、次のとおり学生を募集します。

▽募集する科と定員 造園科15人／配管科20人

▽訓練期間 4月～22年3月（1年間）

▽応募資格 職業に必要な技能と知識を習得したい人

▽応募方法 2月6日まで、雇用保険受給見込みの人に、弘前公共職業安定所（南富田町）へ、それ以外の人は県立弘前高等技術専門学校（緑ヶ丘1丁目）へ願書の提出を。

※願書はそれぞれの提出先に備え付けています。

▽試験日 2月13日（金）

▽試験科目 面接、作文

▽問い合わせ先 県立弘前高等技術専門学校（☎32・6805）／弘前公共職業安定所（☎38・8609）

放送大学4月入学生募集

放送大学では、平成21年度第1学期（4月入学）の学生を募集しています。

放送大学は、テレビなどの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。

○15歳以上の人は、1科目から学習する選科履修生・科目履修生として入学できます。

○18歳以上で大学入学資格を持つ人は、無試験で全科履修生として入学でき、卒業すると学士（教養）を取得できます。

○1つの分野を体系的に学びたい人は、「放送大学エキスパート」を実施しています。

資料を無料で提供しますので、気軽に問い合わせを。

▽出願 2月28日まで

▽問い合わせ・資料請求先 放送大学青森学習センター（文京町、弘前大学創立50周年記念会館内、☎38・0500）

※資料請求・出願は放送大学ホームページ（http://www.b-u.ac.jp/）からできます。

バレンタイン
お菓子教室

▽とき 2月13日（金）午後7時～9時

▽ところ 勤労青少年ホーム（五十石町）

▽内容 バレンタインデー向けのお菓子作り（持ち帰りできます）

▽対象 市内に勤務が居住の働く青少年（おおむね35歳まで）

▽定員 15人（先着順）

▽参加料 1,000円（材料費として）

▽持ち物 エプロン、三角きん、タオル、筆記用具

▽申込先 2月6日までに、参加料を添えて勤労青少年ホーム（☎34・4361）へ。※材料の準備の都合上、締め切り以降のキャンセルは参加料をいただきます。

百貨店・スーパーの 白色トレイ等 店頭回収

下記の店舗は、白色トレイなど資源物の店頭回収を実施し、市民の皆さんの利便性の向上を図るとともに、ごみ減量と資源の有効利用に協力してもらっている店舗です。限りある資源を守るために、皆様のご協力をお願いします。

※利用に当たっては、店ごとの収集品目や収集方法を確認し、洗って乾かすなどのルールを守って出しましょう。
▽問い合わせ先 環境保全課リサイクル推進係（市役所2階、☎内線 219・450）

店舗又は事業所名	住 所	回 収 品 目				
		白色トレイ	ペットボトル	紙パック	アルミ缶	その他
イトーヨーカ堂 弘前店	駅前3丁目2-1	○		○	○	スチール缶
いとく アルカディア店	扇町3丁目1-1	○	○	○	○	スチール缶
カブセンター 神田店	神田3丁目2-8	○	○	○	○	
カブセンター 弘前店	高田4丁目2-10	○	○	○	○	
弘南生活協同組合コープ桜ヶ丘店	桜ヶ丘4丁目1-5	○		○	○	
弘南生活協同組合コープ西弘店	中野1丁目13-1	○		○	○	
弘南生活協同組合コープ松原店	松原東3丁目2-9	○		○	○	
さくら野百貨店 弘前店	城東北3丁目10-1	○		○		
スーパー佐藤長 大原店	大原2丁目8-6	○				
スーパー佐藤長 堅田店	青山1丁目11-2	○				
スーパー佐藤長 桔梗野店	桔梗野4丁目9-2	○				
スーパー佐藤長 小比内店	小比内4丁目4-13	○				
スーパー佐藤長 城東店	城東中央1丁目2-2	○		○		
スーパー佐藤長 相馬店	湯口字一ノ細川53	○				
スーパー佐藤長 高杉店	高杉字五反田92-22	○				
スーパー佐藤長 浜の町店	浜の町西3丁目1-3	○		○		
スーパー佐藤長 松森町店	松森町93	○				
生活協同組合コープあおもり和徳店	野田1丁目1-27	○		○	○	新聞・雑誌
中三 弘前店	土手町49-1	○		○		
ベニーマート 松原店	中野4丁目4-9	○		○		
マックスバリュ 岩木店	一町田字村元711-1	○	○	○	○	ペットボトルのキャップ
マックスバリュ 城北店	石渡4丁目2-1	○	○	○	○	ペットボトルのキャップ
マックスバリュ 樋の口店	樋の口2丁目9-6	○	○	○	○	ペットボトルのキャップ
マックスバリュ 安原店	泉野1丁目4-5	○	○	○	○	ペットボトルのキャップ
みのセストア 紺屋町店	紺屋町63	○	○	○	○	スチール缶
みのセストア 城西店	城西4丁目1-15	○	○	○	○	スチール缶
ユニバース 堅田店	青山2丁目23-1	○	○	○	○	色付きの発泡トレイ
ユニバース 城東店	早稲田4丁目2-2	○	○	○	○	色付きの発泡トレイ
ユニバース 南大町店	南大町1丁目10-1	○	○	○	○	色付きの発泡トレイ
Uマート 桔梗野店	桔梗野2丁目11-1	○		○	○	色付きの発泡トレイ
Uマート 弘大前店	富田3丁目7-8	○		○	○	色付きの発泡トレイ

※市内の百貨店・スーパーを対象にしたアンケート調査に基づいた、平成20年11月現在の情報です(店舗名は五十音順)。

宝くじの益金

町民会館を設置

財団法人自治総合センターでは、宝くじの普及広報事業の一環として、市町村や町会などのコミュニティ組織が主体となって実施する地域活動に対して、各種助成金を交付しています。

平成20年度は次の事業が採択され実施されました。

【コミュニティセンター助成事業】

大沢町会が助成を受け、地域住民のコミュニティ活動の拠点となる大沢町民会館を設置しました。

▽問い合わせ先 市民生活課市民生活係（☎内線 340）



大沢町民会館

小型除雪機による 事故を防ごう

毎年、雪のシーズンになると、除雪機による事故が多発しています。除雪機を使用するときは、次の点に注意しましょう。

○作業を行う前に、必ず取扱説明書をよく読み、正しい使用方法を理解しましょう。

○除雪作業中は、雪を飛ばす方向に人や車、建物がないことを確認しましょう。また、除雪機の周りには絶対に人を近づけないようにしましょう。

▽問い合わせ先 除雪機安全協議会（日本農業機械工業会内、☎東京03・3433・0415、ホームページ <http://www.jfma.or.jp>）

▽認定及び審査 対象となる中小企業者に該当することを証明する認定申請が必要となります。商工労政課（市役所6階）が窓口となっていますので、同課で申請を。また、この認定とは別に、金融機関及び信用保証協会の融資審査が必要となります。

▽問い合わせ先 商工労政課 商業振興係（☎内線259）

○雪詰まりを取り除くときは、必ずエンジンを停止し、回転部（オーガ、ブロワ）が完全に停止してから雪かき棒を使って行いましょう。

○回転部に近づくときは、必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから作業を行いましょう。

○発進時は転倒したり、挟まれたりしないよう、足元や後方の障害物に十分注意しましょう。



- 弘前市役所 ☎35・1111
- 岩木庁舎 ☎82・3111
- 相馬庁舎 ☎84・2111

原材料価格高騰対応等 緊急保証制度について

原材料価格や仕入価格高騰の影響を強く受けている業種の中小企業者の、資金繰りを支援する国の緊急保証制度が昨年より実施されています。

▽対象者 原材料価格や仕入価格高騰の影響を強く受けている698業種（平成20年12月10日現在）に属する事業を行い、次の①～③いずれかの条件を満たす中小企業者

①最近3カ月間の平均売上高が前年同期比マイナス3%以上の中小企業者

②製品等原価のうち20%を占める原油等の仕入価格が上昇しているにもかかわらず、製

品等価格に転嫁できていない中小企業者

③最近3カ月の平均売上総利益率または平均営業利益率が前年同期比マイナス3%以上の中小企業者

▽保証限度額 2億8000万円（既存のセーフティネット保証の残高を含む）

▽資金使途 経営安定に必要な事業資金

▽保証期間 10年以内（据置1年以内）

▽貸付利率 金融機関所定の利率

▽信用保証料率 0・8%

▽保証割合 信用保証協会100%

▽担保 必要に応じて

▽保証人 原則として、法人代表者以外不要

弘前交響楽団 第21回定期演奏会

2月14日(土)
午後6時半開演
市民会館大ホール
◆指揮／新通英洋◆



■演奏曲目 モーツァルト作曲…歌劇「後宮からの誘拐」序曲/ショスタコーヴィチ作曲…交響曲第5番二短調ほか

■チケット(当日・前売り共)
一般=1,000円/小・中・高校生=500円

■チケット発売所 日弘楽器/紀伊屋書店/カワイ楽器/メディアイン城東店・樹木店



第23回 岩木山スキーマラソン大会

3月7日・8日開催

「走れ！さわやか津軽の大地」をスローガンに、スキーマラソンと歩くスキーの大会が行われます。種目は42.195km～5km、リレーカーニバルの7種目23クラス。みんなで北の大地を駆け抜けよう！

▽とき 3月7日(土)・8日(日)
▽ところ

○スタート＝岩木青少年スポーツセンター(常盤野字湯段沼)特設会場
○ゴール＝岩木山総合公園(百沢字裾野)特設会場

▽参加料

○スキーマラソン

高校・一般＝3,000円

小・中学生＝2,000円

○歩くスキー

一律2,000円

○リレーカーニバル(1チームにつき)

一般＝5,000円

小・中学生＝3,000円

▽申込方法 所定の申込書に必要事項を記入し、参加料を添えて郵便局で申し込みください。

※申込書は事務局のほか、市役所、各出張所、各体育施設に配置。

▽締め切り 1月31日(土)必着

▽問い合わせ先 岩木山スキーマラソン大会事務局(岩木庁舎、保健体育課内、☎82・5702、ファクス82・5711)

▽ところ 河西体育センター(石渡1丁目)
▽内容 水中での体操、ストレッチ、ゲームなど
▽対象 市民Ⅱ20人
(共通事項)
▽参加料 無料(スポーツ安全保険に加入を)
▽申し込み方法 往復はがきに、住所・氏名・生年月日・電話番号・希望する教室名を記入し、1月26日(必着)までに河西体育センター(〒036・8316、石渡1丁目19の1)へ。
※はがき1枚で1人までとし、応募多数の場合は抽選で決定し通知します。

▽問い合わせ先 河西体育センター(☎38・3200)
▽初心者・中級者
水泳教室
【初心者水泳教室】
▽とき 2月12日～3月16日の毎週月・木曜日、午前10時～11時(計10回)
▽内容 水慣れから簡単な水中体操、クロールが泳げるようになるまで
▽対象 市民Ⅱ15人
【中級者水泳教室(背泳ぎ・平泳ぎ)】
▽とき 2月13日～3月17日の毎週火・金曜日、午後1

時～2時(計10回)
▽内容 基本的なクロールの練習から、背泳ぎ、平泳ぎができるようになるまで
▽対象 クロールで25メートル泳ぐことができる市民Ⅱ15人
(共通事項)
▽ところ 温水プール石川(小金崎字村元)
▽参加料 無料(スポーツ安全保険に加入を)
▽申し込み方法 往復はがきに、住所・氏名・生年月日・電話番号・希望する教室名を記入し、1月29日(必着)までに温水プール石川(〒036・8123、小金崎字村元125)へ。

※はがき1枚で1人までとし、応募多数の場合は抽選で決定し通知します。
▽問い合わせ先 温水プール石川(☎49・7081)
ラケットテニス
教室
▽とき 2月16日～3月16日の毎週月曜日、午後1時半～3時半
▽ところ 河西体育センター(石渡1丁目)
▽内容 ラケットテニスの基本からゲームまで
▽対象 ラケットテニス未経験者または初心者市民Ⅱ

10人(学生を除く)
▽参加料 無料(スポーツ安全保険に加入を)
▽持ち物 シューズ、タオルなど
※ラケットは貸し出しします。
▽申し込み方法 往復はがきに、住所・氏名・生年月日・電話番号・教室名を記入し、1月28日までに運動公園(〒036・8101、豊田2丁目3)へ。
※はがき1枚で1人までとし、応募多数の場合は抽選で決定し通知します。
▽問い合わせ先 運動公園野球場事務局(☎27・6411)

スポーツ教室

スキー・ボードで体を動かし雪を楽しもう！

岩木山百沢スキー場では、次の日程で市民スキー・スノーボード教室を開催します。上達の機会です。子どもから大人まで多数の参加をお待ちしています。

【市民スキー教室】

▽とき 1月24日・31日、2月7日・14日・21日、3月7日・14日の午前10時～正午
▽対象 中学生以下・シニア(50歳以上)の初心者/初・中級者

【市民スノーボード教室】

▽とき 2月1日、3月1日の午前10時～正午
▽対象 リフトに乗りでき、山頂から横滑りで降りることができ程度の初級者/連続ターンができる程度の中級者

(共通事項)

▽ところ 岩木山百沢スキー場

▽参加料 スキー・スノーボード教室いずれも、各日1人500円

※別途リフト代が必要。

▽申し込み 受講希望日の3日前までに、電話で申し込んでもください。

▽問い合わせ・申込先 岩木山百沢スキー場(☎83・224)

ふれあい高齢者

ニュースポーツ研修会

高齢者向けのニュースポーツで、健康の増進を図ってみませんか。

▽とき 2月2日～20日

※種目によって開催日と時間が異なります。詳しくはお問い合わせください。

▽ところ すばいく弘前(石渡1丁目)

▽種目 ①ゲートボール

②グラウンドゴルフ ③ペタンク ④ターゲットバードゴルフ ⑤マレットゴルフ

▽対象 各種目とも、おおむね60歳以上の市民

▽参加料 無料

▽問い合わせ・申込先 1月23日までに、すばいく弘前(☎38・3250)へ。

※会場の都合上、申し込み多数の場合は締切日前でも受け付けを終了します。

健康ストレッチ教室

▽とき 2月4日～3月4日の毎週水曜日、午後1時～2時半

▽ところ 弘前B&G海洋センター(八幡町1丁目)

▽内容 ストレッチ、簡単な筋力トレーニング

▽対象 市民Ⅱ25人

▽参加料 無料(スポーツ安全保険に加入を)

▽申し込み方法 往復はがきに住所・氏名・生年月日・電話番号・教室名を記入し、1

月28日までに弘前B&G海洋センター(〒036・8057、八幡町1丁目9の1)へ。

※はがき1枚で1人までとし、応募多数の場合は抽選で決定し通知します。

▽問い合わせ先 弘前B&G海洋センター(☎33・4545)

第20回市民ボウリング教室

▽とき 2月8日・11日 午前10時～正午

※午前9時半集合。

▽ところ アサヒボウル(土手町)

▽対象 初・中級の市民

▽参加料 1500円

▽申込先 2月4日までに参加料を添えて、アサヒボウル

(☎35・0363)かマスターズVボウル弘前(高崎2丁

目、☎27・4145)のフロ

ントへ。

▽問い合わせ先 各ボウリング場か弘前市ボウリング協会事務局(対馬さん、☎33・2423)へ。

河西体育センターのスポーツ教室

【プールで体力づくり教室】

▽とき 2月12日～3月26日の毎週木曜日、午後1時～2時

▽ところ 温水プール石川(小金崎字村元)

▽内容 水中での体操、ウォーキング、簡単な筋力トレーニングなど

▽対象 市民Ⅱ20人

【高齢者のための水中ウォーキング教室】

▽とき 2月13日～3月13日の毎週金曜日、午前10時～11時

▽ところ 温水プール石川

▽内容 水中ウォーキングの基本から応用まで、ストレッチ、簡単な筋力トレーニング

▽対象 おおむね60歳以上の市民Ⅱ20人

【アクアビクス体験教室】

▽とき 2月18日～3月18日の毎週水曜日、午後7時～8時



弘前市は毎月5日を「りんごを食べる日」と条例で決めました。
(平成19年4月1日施行)

齋藤春香監督と 北京五輪金メダリストによる ソフトボール教室と講演会

【ソフトボール教室】

▽と き 2月7日(土)、小学校の部＝午前9時～11時半／
中学校の部＝午後1時半～4時

▽ところ 克雪トレーニングセンター(豊田2丁目)

▽対 象 ソフトボールクラブ所属の小学校4～6年生・中学生
各校5人と、教職員、引率者、指導者各1人

▽参加料 無料(傷害保険などに必ず加入してください)

【講演会】

▽と き 2月7日(土)、午後5時半～

▽ところ ホテルニューキャッスル(上鞘師町)

▽対 象 市 民

▽受講料 無 料

■問い合わせ・申込先 津軽南地区体育協会連絡協議会(工藤さん、西目屋村体育協会内、☎85・2858)



齋藤春香監督

ウィンターフェスティバル 2009

りんご公園では、NPO法人弘前レクリエーション協会や弘前里山ツーリズム研究会の協力で、雪と思いきり遊べるイベントを開催します。雪遊び、竹スキーの製作体験のほか、うまいものコーナーや津軽昔語りなどもあり、子どもから大人まで楽しめるイベントです。

▽と き 1月31日、2月1日の午前10時半～午後3時半

▽ところ りんご公園(清水富田字寺沢)

▽問い合わせ先 りんご公園(☎36・7439)

※積雪量などにより内容変更もあります。



昨年のウィンターフェスティバルの様子



PRINTED WITH
SOYINK 広報ひろさきは環境にやさしい大豆油墨を使用しています。

人の動き



Population

・人 口 (前月比)
184,226人(-48)
男 83,945人(-42)
女 100,281人(-6)

・世帯数
70,363世帯(+9)

平成20年12月1日現在(推計)

スーパーマーケットでも広報紙を

「広報ひろさき」は市の主な施設や、市内の金融機関・郵便局・下記スーパーマーケットで入手できます。また市のホームページにも掲載していますのでご利用を。

●カブセンター各店 ●ベニーマート ●Uマート各店
●マックスバリュ各店 ●ユニバース各店

■問い合わせ先 広報広聴課広報係(☎内線269)

保存版

市役所本庁舎 などへの直通電話

1月15日（木）から、市役所本庁舎の各課室などへの電話は、電話交換手を通さずに直接かけることができます。

聞きたいこと・知りたいことについて、問い合わせ先が分かっている場合は、直通電話をご利用ください。なお、問い合わせ先が分からない場合は代表電話をご利用ください。また、岩木庁舎、相馬庁舎の電話番号も参考までに掲載しています。

市役所本庁舎 ☎代表 35・1111

1 階

国保年金課	国保運営係	☎ 35・1116	国保会計の予算決算、特定健康診査、国保人間ドックに関する事など
	国保保険料係	☎ 40・7045	国民健康保険料の賦課・特別徴収、国保被保険者資格の取得・喪失、妊娠婦外来 10 割給付に関する事など
	高齢医療係	☎ 40・7046	後期高齢者医療の保険料納入通知、特別徴収、各種届出など
	国保給付係	☎ 40・7047	医療給付、高額医療費、出産育児一時金、葬祭費、乳幼児医療費に関する事など
	国民年金係	☎ 40・7048	国民年金に係る届出、相談、裁定請求に関する事など

市民課	管理係	☎ 35・1109	証明書類の交付（郵送請求分）に関する事など
		☎ 40・7019	戸籍の記載に関する事など
	受付係	☎ 35・1113	証明書類の交付、戸籍届書の審査に関する事など
	住民記録係	☎ 40・7020	住民異動届書の審査に関する事など

介護保険課	介護保険料係	☎ 40・7049	介護保険料に関する事など
	介護認定係	☎ 40・7050	介護認定に関する事など

児童家庭課	児童育成係	☎ 35・1131	保育所、保育料、病後児保育事業、児童館・児童センター、弥生学園に関する事など
	子育て支援係	☎ 40・7038	なかよし会、児童虐待・DV（家庭内暴力）、少年相談センターに関する事など
	家庭支援係	☎ 40・7039	児童手当、児童扶養手当、ひとり親医療費、旧軍人恩給・戦没者の遺族に関する事など

生活福祉課	医療福祉係	☎ 35・1114	生活保護医療扶助・介護扶助に関する事
	保護第一係	☎ 40・7040	生活保護現業業務に関する事など
	保護第二係	☎ 40・7041	
	保護第三係	☎ 40・7042	
	保護第四係	☎ 40・7043	
	保護第五係	☎ 40・7044	

福祉総務課	障害福祉係	☎ 40・7036	障害者福祉に関する事など
	高齢福祉係 総務係	☎ 40・7037	高齢者福祉、民生委員、社会福祉協議会に関する事など

会計課	経理係 出納係	☎ 35・1115	現金・有価証券・物品の出納・保管、決算の調製など
-----	------------	-----------	--------------------------

市役所本庁舎 ☎代表 35・1111

4階

議会事務局	総務係 議事係	☎ 35・1121	市議会に関すること
-------	------------	-----------	-----------

5階

検査室	—	☎ 35・1349	市が行う土木工事や建築工事の検査など
下水道総務課	総務係	☎ 40・7054	下水道事業受益者負担金・農業集落排水事業分担金に関する事など
	利用促進係	☎ 40・7055	排水設備工事、下水道使用料に関する事など
下水道建設課	建設第一係 建設第二係 計画係	☎ 40・7056	下水道事業並びに農業集落排水事業の建設計画・工事の設計・施工など
都市計画課	開発指導係 管理係 事業係 計画係	☎ 35・1134	都市計画の策定、都市計画事業の施行、開発行為の許可、屋外広告物の許可、都市景観など

6階

選管事務局	事務局	☎ 35・1129	選挙に関すること
監査事務局	事務局	☎ 40・7058	定期監査、出納検査など
商工労政課	工業振興係 労政係 商業振興係	☎ 35・1135	商工業の振興計画・金融、企業誘致、工業団地、中小企業の雇用の促進、雇用労働者の福祉、職業訓練、出稼ぎ対策など
観光物産課	観光物産担当	☎ 35・1128	観光の振興・宣伝、祭りに関すること、物産の振興・販路拡大など

相馬庁舎 ☎代表 84・2111

1階

民生課	市民係 健康福祉係	※直通番号はなし	出生・婚姻・死亡届等の受付、住民票・戸籍・印鑑登録などの受付、町会、出稼ぎ者の援護対策、税関係証明書発行、現金・物品の出納保管、現金財産の記録管理、水道料金・下水道使用料の収納、障害者・老人・児童福祉、生活保護、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金及び介護保険に関する相談・受付など
-----	--------------	----------	--

2階

総務課	総務係 経済建設係	※直通番号はなし	地域振興、災害対策、情報公開、個人情報保護、庁舎管理、農振除外に係る変更申請受理、認定農業者に関する申請受付、農林災害被災証明書発行、農林業関係補助事業の相談、相馬昂農園の受付、有害鳥獣の捕獲許可、農地等の貸借・売買・転用等の相談・申請受付・許可書の交付、耕作証明書等発行、農業者年金の相談・受付、市営住宅及び駅前住宅の申請等の受理、除雪、水道事業に係る各種申請書受付など
-----	--------------	----------	--

市役所本庁舎 ☎代表 35・1111

2階

市民生活課	安全安心対策担当	☎ 35・1102	交通安全対策業務、防犯対策業務、駐輪場及び放置自転車業務に関する事など
	統計係 市民生活係 交流施設係	☎ 35・1664	町会、計量、コミュニティ施設の建設・管理、指定統計調査、世論調査など
環境保全課	環境保全係	☎ 40・7035	生活環境の保全、公害対策、環境マネジメントシステム、斎場・弘前霊園の管理など
	リサイクル推進係	☎ 35・1130	廃棄物の分別収集・処理に関する事など
農林部弘前分室・農業委員会弘前分室	農政りんご係	☎ 35・1124	農業振興地域整備計画に関する事、認定農業者に関する申請受付、小栗山農村交流公園の受付、農林災害被災証明書発行など 農地等の貸借・売買・転用等の相談・申請受付・許可書の交付、耕作証明書等発行、農業者年金の相談・受付など
	農地農政係		
学務課弘前分室	分室	☎ 40・7057	転入・転出・転居に伴う小・中学校の就学事務など
収納課	納税管理係	☎ 40・7030	督促状に関する事など
	納税推進係	☎ 40・7031	納税証明、納税貯蓄組合、口座振替など
	収納第一係	☎ 40・7032	市税及び各種保険料納税相談など
	収納第二係	☎ 40・7033	差押、交付要求、公売など
	整理係	☎ 40・7034	

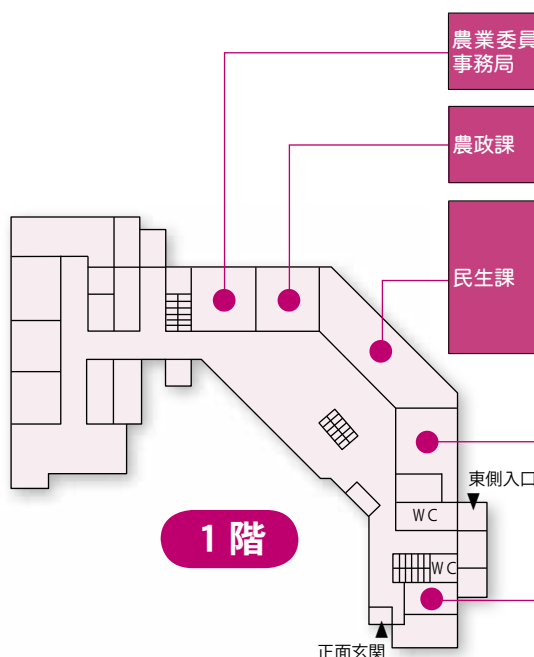
3階

管財課	契約係	☎ 35・1137 ☎ 40・7023	請負契約に関する事など 物品の調達に関する事など
	庁舎係 財産係	☎ 35・1120	庁舎管理、普通財産の管理、財産区など
広報広聴課	広報係 広聴係	☎ 35・1194	市勢要覧・広報紙の発行、市政懇談会、出前講座、アイデアポスト、ホームページの管理など
市民税課	諸税係	☎ 35・1117	各種課税証明書等の発行、個人住民税を除く諸税に関する事など
	市民税第一係	☎ 40・7024	個人住民税に係る特別徴収に関する事など
	市民税第二係	☎ 40・7025	個人住民税の申告、個人住民税に係る普通徴収に関する事など
	市民税第三係	☎ 40・7026	
資産税課	資産税係	☎ 40・7027	固定資産税の賦課全般、償却資産に対する固定資産税、固定資産に係る証明など
	土地係	☎ 40・7028	土地に対する固定資産税、土地の実態調査及び評価など
	家屋係	☎ 40・7029	家屋に対する固定資産税、家屋の実態調査及び評価など

情報政策課	情報化推進係 システム管理係	☎ 35・1133	電算システムの運用管理、情報化の推進に関する事など
建築指導課	建築指導係 建築審査係	☎ 40・7053	建築確認の審査及び検査、建築物の許可、違反建築物の是正指導、建築物に係る相談など
土木課	土木事業推進担当 総務係 用地係	☎ 35・1127	法定外公共物、用地取得に関する事など
	新設係 改良係 河川係	☎ 40・7051	道路の整備、河川・排水路の改修維持など
建築住宅課	住宅係	☎ 35・1321	市営住宅の維持管理など
	建築・設備担当	☎ 40・7052	市営住宅の建設設計・市有施設的设计など

総務財政課	法規係 文書管理係 財政係	☎ 35・1110	議会の招集、議案や規則などの審査、条例・規則等の公布、文書の管理、情報公開、個人情報保護、出張所の総合調整、予算編成、財政計画など
秘書課	秘書係	☎ 40・7022	秘書業務、儀式、市民顕彰に関する事など
人事課	職員係	☎ 35・1119	職員・嘱託員の任用及び雇用、給与支給に関する事など
	研修厚生係	☎ 35・1136	職員等の研修・旅費・時間外、共済組合、職員福利厚生会に関する事など
	事務管理担当	☎ 35・1170	行政組織、定員管理に関する事など
企画課	企画担当	☎ 35・1123	総合計画、災害対策、高等教育機関、雪総合対策に関する事など
	地域振興担当	☎ 40・7021	新市建設計画、交通政策、友好都市交流に関する事など

岩木庁舎 ☎代表 82・3111



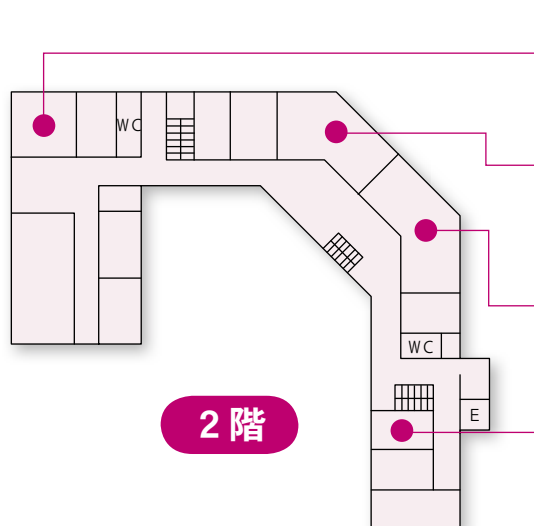
1階

正面玄関

東側入口

WC

農業委員会事務局	農地係 農政係	☎ 82・1638	農地等の貸借・売買・転用等の県知事進達・許可・公告・相談・申請受付・許可書の交付、耕作証明書等発行、農業者年金の相談・受付など
農政課	計画推進係 農業振興係	☎ 82・1635	農業振興地域整備計画、認定農業者、農林災害被災証明書発行、小栗山農村交流公園・相馬昂農園の管理運営、グリーンツーリズム、農林金融に関することなど
民生課	住民戸籍係 税務係	☎ 82・1628	出生・婚姻・死亡届等の受付、住民票・戸籍・印鑑登録などの受付、町会、出稼ぎ者の援護対策、税関係証明書発行など
	福祉係 保険係	☎ 82・1629	障害者・老人・児童福祉、生活保護、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金及び介護保険に関する相談・受付など
総務課	総務係	☎ 82・1621	地域振興、情報公開、個人情報保護、庁舎管理、水道事業に係る各種申請書受付、現金窓口収納など
総務課	建設係	☎ 82・1625	除雪、道路等維持修繕受付、災害対策、市営住宅及び駅前住宅の申請等の受理など

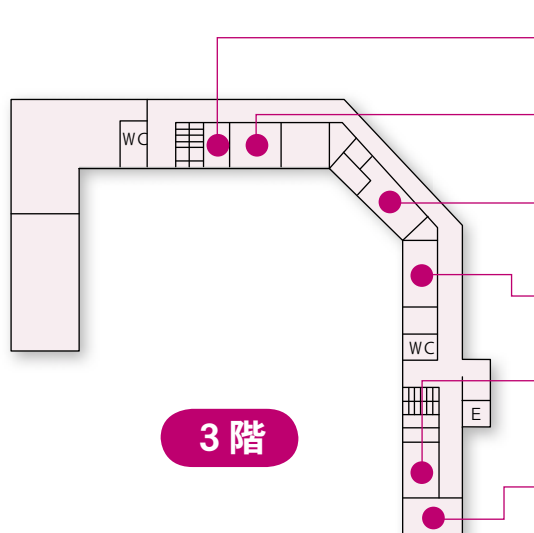


2階

WC

E

指導課	—	☎ 82・1644	学校教育に関する専門的事項の指導・研究、教科内容の取り扱いに関することなど
農村整備課	管理係 地籍調査係 農地建設係 農村整備係	☎ 82・1637	農業農村整備・森林整備事業、地籍調査、農林業用施設の維持管理、農地・農林業施設災害復旧事業など
りんご農産課	農産係 りんご係 水田対策係	☎ 82・1636	りんご・米・野菜・花卉(かき)・畜産物等の生産振興・消費拡大・流通、水稻生産調整推進対策、鳥獣飼養登録、有害鳥獣の捕獲等、りんご公園の管理運営に関することなど
総務課	岩木町史編さん担当	☎ 82・1622	岩木町史編さんに関すること



3階

WC

E

給食業務推進室	—	☎ 82・1646	学校給食に関すること
保健体育課	保健体育係	☎ 82・1643	社会体育、スポーツ振興、社会体育団体との連携・育成、体育施設の設置及び統括、学校保健に関することなど
教育総務課	総務係 施設係	☎ 82・1639	教育委員会会議の招集、教育行政の総合企画・調整、教育委員会の事務の統括、奨学金、学校の整備計画・営繕など
学務課	学務係 教職員担当	☎ 82・1640	市立の小・中学校及び幼稚園の設置・管理、児童・生徒の入学、就学援助、給食扶助・医療扶助、教職員に関することなど
生涯学習課	生涯学習係	☎ 82・1641	生涯学習の振興、社会教育施設の設置及び統括、社会教育団体との連携・育成、成人式など
文化財保護課	文化財保護係 埋蔵文化財係	☎ 82・1642	文化財の保護、文化財の指定・解除、指定文化財の管理、遺跡の調査・登録・周知、出土遺跡の保存・公開、伝統的建造物群保存地区の保存など